

# 多摩市総合防災訓練

## 地域活動の ご紹介♪

9月2日(土)に多摩市総合防災訓練が行われました。今年も、永山、諏訪、馬引沢、連光寺、聖ヶ丘の5地区で一斉に安否確認訓練を行うとともに、各地区の指定避難所開設訓練が行われました。

永山地区では、瓜生小学校、永山小学校、多摩永山中学校の3カ所の指定避難所が開設され、避難所としての受入れ施設機能の確認も併せて行われました。今回の多摩市の総合防災訓練は防災安全課を始め市の職員が各避難所に派遣され、避難所の運営スタッフと協力して避難所を立上げ、避難者を受け入れる体制づくりと自治会・管理組合単位での安否確認訓練の報告集計が行われました。

瓜生小は16団体、永山小は4団体、多摩永山中は3団体が当日安否確認訓練を実施しました。瓜生小避難所における安否確認訓練の参加率(参加世帯数/対象世帯数)は、速報ベースで30.8%に止まり、安否確認訓練実施要領も含め多くの課題が明らかになりました。各避難所とも、初めての避難所開設訓練ということもあり、慣れないためにまごつく場面も多々ありましたが、多摩市と合同で行う訓練として貴重な体験の機会になりました。今後も各地区においてこうした防災訓練の機会に積極的に参加し、訓練参加体験者を増やして、いざという時に備えていきたいものです。



▲瓜生小のトイレ組み立ての様子

## 福祉のネットワーク永山とは

永山地区の各団体・グループ等の住民同士がつながることで地域課題に向き合い、解決に取り組んでいます。

### ☆主な会議・行事

- 定例会：自治会・管理組合・団体等の意見交換会。奇数月に開催
- 防災連絡会：永山地区および瓜生地区の自主防災組織を対象に連絡会議を実施
- まち歩き：毎月第2・最終火曜日に実施
- 見守りさんぽ：毎週月曜日、永山地区・瓜生地区に分かれ15時30分から実施
- 体操サロン：毎月第2水曜日13時30分～ 諏訪地区市民ホール他
- ★連絡・問い合わせ先：多摩市社会福祉協議会 042-373-5616

## <ま・ち・か・ど>

鎌倉街道沿いに瓜生せせらぎ散歩道がある。流水や四季折々に咲く花や緑の回廊が多くの人達に心の安らぎを与えている。この環境を守るべくゴミ拾いを続けている人がいる。鷺尾大平さん。瓜生緑地での朝6:30からのラジオ体操に参加すべく2009年から14年間、ほぼ毎日続けているこの活動は、周りの人達への美化意識の向上にも影響を及ぼしている。

傘寿を超えた今、あまり無理はできないが散歩をかねて往復4kmのごみ拾いと、ラジオ体操仲間との他愛ない会話が、健康の秘訣だと笑う。年齢を意識せず、仲間がいる限りいつまでも続けたいという意欲もみせた。



# ～誰もが安心して暮らせる地域を目指して～ 福祉のネットワーク永山だより

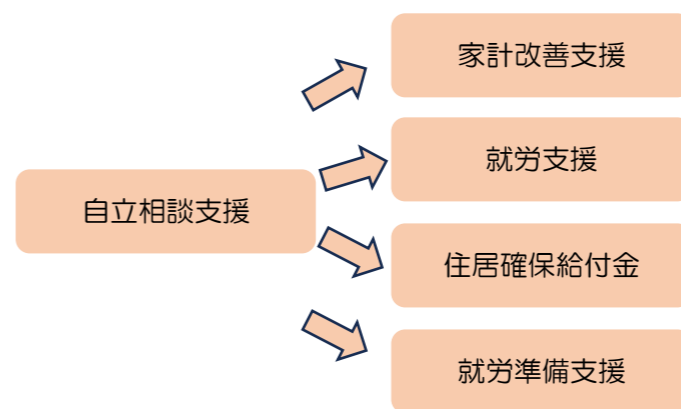
第50号  
令和5年10月発行

## 令和5年度第3回福祉のネットワーク永山定例会

# 自立を支援し、ひきこもりにどう対応するか

～ひきこもりやつながりのない人の現状と対応

ヘルプ永山の2階に「しごと・暮らしサポートステーション」という相談窓口があります。生活困窮者自立支援法に基づく事業を多摩市から委託されている機関です。第3回定例会では、相談窓口業務や、ひきこもりとその原因・背景、支援の実例などを主任相談支援員の高井裕さんに説明していただきました。



「しごと・暮らし  
サポートステーション」とは

仕事、生活、住まいなど、生活の不安や心配の相談にのる機関。  
生活保護にならないためのセーフティネットとして機能。  
開所日時：月～金(9:00～18:00)  
土(9:00～17:00)  
要電話予約：042-338-6942

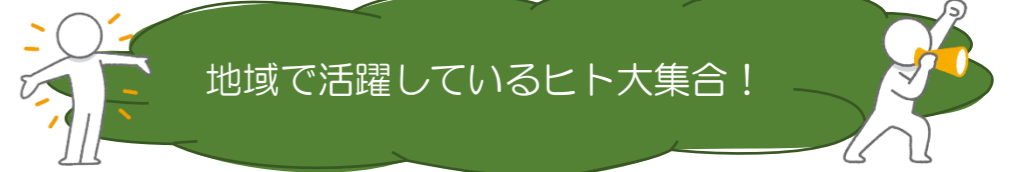
ひきこもりの人たちに対応する多くが就労準備です。コミュニケーションが苦手、昼と夜が逆転した生活習慣、時間を守ることができないといったことの改善を支援して社会生活に参加できるように支援しています。日常生活の改善、通勤ができるなどの社会生活、中間就労など就労の体験といったことが支援の三本柱です。

ひきこもりとは? 「学校、アルバイトや仕事といった外との交流を避け、原則的には6ヶ月以上にわたって家庭にとどまり続けている状態の人」から「他者と直接的な交流を持たない買い物、ドライブは可能な人」、さらには、「自分の趣味の品が欲しくなれば日頃は利用しない新幹線などに乗って出かけ、帰ればひきこもる人」も含まれます。その原因も、ストレスや環境変化によるもの、精神的な疾患によるものなど一つではありません。

自分の内発的な動機があれば動きやすいが、外的な要因では動きだせないことが多いです。同居の親兄弟が亡くなり経済的に困ったときや、今の住まいから引っ越さなければならなくなった時など、当事者自身が動かざるを得ない状況もあります。当事者の内部から湧き上がる力が必要で、無理に引っ張り出すことはできません。

ひきこもりに対して、地域の人たちができることは見守ることです。何か小さい変化、たとえば普段挨拶をしないのに、初めて挨拶を交わしたとか変化があれば共有することです。そうした小さなことでも積み上げることが大切です。

# 永山で活動しているヒトと地域活動



## ◇まち歩き◇

毎月第2・最終火曜日に5kmほどのコースで市内外を歩いている。第2火曜日は電車に乗って近隣区市まで足を延ばしている。

10年以上もの昔、自ら訪ねたいところを皆さんと歩こうと軽い気持ちで始めたまち歩きですが、コロナでの自粛などを経て、目的地を自由に選びにくくなるとともに、わが足元が覚束なくなってきました。企画をしてく

▲榎本典之さん れる人を募集中です。

## ◇見守りさんぽ◇

瓜生小学校、永山小学校の地区に分かれて、毎週月曜日の夕方歩いている。

子どもの下校見守りと自分たちの健康づくりを兼ねて、瓜生小、永山小周辺を2グループに分かれて回っています。



◀まち歩き情報希望される方はLINEでお知らせします



## ◇ネットワーク永山体操サロン◇

月に1回第2水曜日の午後、主に諏訪地区市民ホールで集まって体操をしている。

◀八田昌子さん

一緒に筋肉を貯筋しませんか。

寝たきりにならないために身体を動かすことが必要と思い、サロンを立上げ、楽しく運動した後お茶のみおしゃべりをしていました。コロナでお茶のみは中止しましたが、笑顔で全身を動かし「オリジナル」の体操を取り入れています。

## ◇福祉のネットワーク永山だより◇

年4回永山地域の情報を発信。今回で50号となる。

▶川面忠男さん



遠くの親戚より近くの他人、という諺がありますが、助け合いのコミュニティづくりに役立つ情報の発信に努めています。つまり、遠くの話ではなく身近なできごと、それに関連した動き、近接性のあるニュースです。



◀下野陽一さん  
▼富岡達夫さん

## ◇永山小・多摩永山中地区防災情報連絡会◇

秋に永山小学校と地域合同で防災訓練を実施。近隣の自治会・管理組合が定期的に集まって、防災訓練の準備や情報交換を実施している。

近い将来高い確率で起こるであろうとされている大災害に備えて、「顔見知りになる」「できることからはじめよう」を合言葉に立ち上げました。訓練は永山小学校と一体に行っており、当日小学校は防災授業を行い、6年生はそれぞれの地域に加わって訓練を一緒に実施します。

## ◇瓜生小地区防災担当者連絡会◇

毎年秋に瓜生小学校を避難所とする自治会・管理組合、団体が集まり、避難所運営訓練を行っている。

◀安藤弘喜さん

大地震をはじめ自然災害が多発している今、日ごろから災害に対する備えが大切ですが、イザという時のために近隣地域の方々協力できるよう連携を深めて行きたいです。



## ◇永山小あいさつ運動◇

毎朝、永山小学校前の交差点横断歩道で登校児童の誘導および見守り活動を行っている。

毎朝6時半から9時半ごろまで、見守り、声掛け活動をしています。児童が2方向から登校すると、交通量が多いこともあり、PTAの協力も得て、時々一緒に見守りをしています。周辺の清掃活動を行いながら、子どもの登校を待っていると、元気にあいさつして登校していきます。

## ◇青少協永山地区委員会◇

永山小・中学校区の子供たちや親子で参加できる行事を企画している。

永山地区の小・中学校の生徒の皆さん対象に、伝統行事のどんど焼き、花火大会、地域運動会など、皆で一緒に楽しめる企画を考え活動しています。未来を担う子どもたちと、体験豊富な地域の方々と一緒に集える居場所でありたいと願っています。

## ◇青少協瓜生地区委員会◇

瓜生小学校区の子供たちや親子で参加できる行事を企画。

「子どもは地域で育てる」という思いをモットーにPTA、学校、地域を繋げて、子どもたちが様々な体験が出来るように活動しています。

## ◇瓜生小あいさつ運動◇

瓜生小学校校門付近で毎朝あいさつをしながら見守りを実施。

毎朝、校門付近で子どもたちが安全に、元気に登校出来るように、「おはようございます、行ってらっしゃい」とあいさつを交わし見守りを行なっています。ワンちゃんも一緒にいて、皆が癒やされています。

## ◇永山小放課後子ども教室◇

毎週水曜日の放課後、地域の大人で子どもたちの自由遊びを見守っている。

子どもたちの顔を覚えて、逆に自分たちの顔を覚えてもらって、近所で会った時にも声をかけ合える。そんなつながりを育てていきたいです。

◀菊地富美男さん



## ◇瓜生小下校見守り◇

小学校新1年生の下校見守りを入学式翌日から約1か月程度、地域の大人で実施。

今年度初めて、新1年生の子どもが帰り道を慣れるまで、地域の方と一緒に下校見守りを行いました。来年も実施しますので、参加ください。

## ◇瓜生ひろば◇

毎週水曜日の放課後、地域の大人で子どもたちの遊びを見守っている。

「あ・そ・び」を通して、子ども（+保護者）・学校・地域メンバーと顔の見える関係に！をモットーに、毎週（水）放課後、子どもたちが自由に遊ぶのを地域メンバーが見守っています。

▲村松美花さん



## ◇福祉のネットワーク永山◇

世話人を中心に企画運営を行い、2ヶ月に1回定例会開催。

永山地区の各団体、NPO、住民同士がつながることで地域課題に向き合い、解決に取り組んでいます。企画に携わりたい方、募集しています。



世話人のみなさん▶

▲井澤こずえさん

▲横山幸司さん

▲石川良子さん

▲池田篤治さん

▲大原立江さん

永山高校

国土館大学

